

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	胃癌化学療法の予後規定因子
研究責任者 (所属科名)	檜原 淳 (外科)
本研究の目的・意義	本研究は、広島市立安佐市民病院外科における胃癌化学療法の治療成績や治療効果に影響を与える要因を解析することで、今後の胃癌化学療法の治療成績の改善に繋げることを目的としています。
調査方法・調査期間	2015年9月～2019年12月までの情報を調査対象とします。 後ろ向きコホート研究であり、2020年9月までを研究予定期間とします。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2015年9月～2019年12月までに広島市立安佐市民病院外科にて胃癌と診断され化学療法を実施された方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 外科 主任部長 檜原 淳
備考	